シラバス参照

開講年度	2017
講義コード	030267JA
開講セメスター	夏セッション1
講義名・クラス名	環境経済学JA
担当教員	茂木 愛一郎
備考	注意：夏セッション1は7月30日（日曜日）から8月3日（木曜日）に開講されます。7月30日は日曜日ですが授業が実施されますのでご注意下さい。 Note: The period for Summer Session I this academic year is July 30 – August 3, Sunday – Thursday. Please note that lectures will be also held on Sundsay, July 30th. セッション期間の科目は、卒業予定日を含む最終セメスターでは履修できません。 No session courses may be registered during a student's semester of scheduled graduation.

講義分野	環境、公害、地球温暖化、環境経済学、天然・自然資源、資源管理、持続可能性、コモンズ、ガバナンス **当フィールドの設定は、関心のある分野に該当する科目を検索、閲覧するものです。興味のある分野を示しているだけであって、卒業に必要な単位区分とは関係がありません。単位区分については、ハンドブックを参照の上、履修するようにしてください。**
履修の目安	ミクロ経済学・公共経済学に関する基礎知識をもっていることが望ましい。 3年生以上が履修可能。
授業のねらい	私たちの生活と環境との関係を考えるところからはじめて、歴史的な公害事件をみることで環境問題の原点を確認する。そのうえで環境政策の基礎理論やその応用を概観する。環境保全など意思決定に基準を与える環境評価についても論ずる。エネルギーと経済の関係を考察し原発問題に触れる。自然環境から収奪利用することの多い天然・自然資源について技術特性や所有権制度を確認し、コモンズの問題を取り上げる。経済のグローバル化の進展と環境保全との関係、経済運営の担い手である企業の取組について触れる。最後に持続可能な発展という課題と環境ガバナンスを論ずる。 以上のように環境問題を主として経済学の立場から議論する。しかし、エコロジーや環境社会学的アプローチにも配慮する。
到達目標	環境経済学をはじめ環境論の基礎を身につけることで、環境問題の本質を理解できるようにする。
授業方法	授業概要に沿って作成したスライドを使って進める。受講者の積極的参加を求めます。スライドは、私のホームページに逐次アップロードを予定するので、参照して欲しい。ホームページのURLは次のとおり。 http://www.linkclub.or.jp/~yk-mogi/ そこに「立命館APU」というボタンを設置しますので、それをクリックして入場すると「環境経済論」のボタンがあります。ここからはパスワード（envapu2017）を使って入れるように設定します。各スライドは、授業日付のボタンをクリックしてダウンロードが可能です。
毎回の授業の概要	（1）講義全体のガイダンス （2）環境問題の原点としての公害 （3）ごみの経済学 （4）環境政策の基礎理論 1（環境問題発生のメカニズムと対策） （5）環境政策の基礎理論 2（直接規制、環境税、排出量取引） （6）環境政策への応用 （7）地球環境問題と対策 （8）環境の価値評価と意思決定への適用 （9）エネルギーと経済（付、原発問題） （10）自然資源管理と環境問題 1 （資源特性、所有権制度） （11）自然資源管理と環境問題 2 （コモンズについて） （12）経済のグローバル化と環境問題 （13）企業の社会的責任と環境経営 （14）持続可能な発展と環境ガバナンス （15）筆記試験 （注）中間段階で30分程度を使ったミニ筆記試験を実施します。
成績評価方法	授業への参加：20% ミニ筆記試験：30% 最終筆記試験：50%
学生への要望事項	
テキスト備考	特に教科書は使用しない。講義用に作成したスライド等を使用。
テキスト（授業を履修する上	

で、購入が必須となる書物)	
参考文献備考	

参考文献(図書、視聴覚資料)＊ライブラリーリザーブコーナーに設置

1.	書名＊	テキストブック環境と公害：経済至上主義から命を育む経済へ					ISBN13桁＊	9784535555112	
	著者名＊	泉留維ほか	出版社	日本評論社	出版年	2007	版・シリーズ・巻		
	注釈	エコロジー学を基礎に、エネルギー、公害、環境問題を根源的に考えるラディカルな教科書							
2.	書名＊	環境経済学をつかむ 第3版					ISBN13桁＊	9784641177246	
	著者名＊	栗山浩一・馬奈木俊介	出版社	有斐閣	出版年	2016	版・シリーズ・巻		
	注釈	わかりやすい教科書のひとつ							
3.	書名＊	環境経済学					ISBN13桁＊	9784641123137	
	著者名＊	細田衛士, 横山彰著	出版社	有斐閣	出版年	2007	版・シリーズ・巻		
	注釈	環境経済学の基本的教科書のひとつ							
4.	書名＊	環境経済学					ISBN13桁＊	4000045768	
	著者名＊	植田和弘著	出版社	岩波書店	出版年	1996	版・シリーズ・巻		
	注釈	発刊は古くなったが環境経済学の課題を押さえたもので、現在も読まれるべき基本書							
5.	書名＊	社会的共通資本　コモンズと都市					ISBN13桁＊	4130401378	
	著者名＊	宇沢弘文・茂木愛一郎編	出版社	東京大学出版会	出版年	1994	版・シリーズ・巻		
	注釈	社会的共通資本の理論からコモンズ論、都市論等を扱うとともに、日本のコモンズ論の魁となった論考集							
6.	書名＊	グラフィック環境経済学					ISBN13桁＊	9784883842216	
	著者名＊	浅子和美ほか	出版社	新世社	出版年	2015	版・シリーズ・巻		
	注釈	正統的経済学からの環境経済へのアプローチ							
7.	書名＊	エコロジーとコモンズ					ISBN13桁＊	9784771025455	
	著者名＊	三俣学編著	出版社	晃洋書房	出版年	2014	版・シリーズ・巻		
	注釈	エコロジーとの関連を意識した、ローカルコモンズを中心としたコモンズ論							
8.	書名＊	コモンズからの都市再生					ISBN13桁＊	9784623064304	

	著者名*	高村学人	出版社	ミネルヴァ書房	出版年	2012	版・シリーズ・巻		
	注釈	法社会学者によるコモンズ論の基礎と、都市のコモンズを論じている。							
	書名*	コモンズのドラマ					ISBN13桁*	9784862851321	
9.	著者名*	全米研究評議会編、茂木愛一郎ほか監訳	出版社	知泉書館	出版年	2012	版・シリーズ・巻		
	注釈	北米のコモンズ研究のフロンティアとコモンズ論全体を鳥瞰できる。							
	書名*	現代総有論序説					ISBN13桁*	9784907083113	
10.	著者名*	五十嵐敬喜編著	出版社	ブックエンド	出版年	2014	版・シリーズ・巻		
	注釈	コモンズ論と所有権論としての現代総有を架橋する議論を展開							
	書名*	現代総有論					ISBN13桁*	9784588630422	
11.	著者名*	五十嵐敬喜編著	出版社	法政大学出版局	出版年	2016	版・シリーズ・巻		
	注釈	空き家、空地など人口減少過程に入った日本のスペース利用のあり方を議論するもの。所有権のあり方次第で、それは社会的共通資本としての性格を有することにも言及する。そのほか総有主体には協同組合原則を基礎にした組織のあり方が求められること、そのうえでこれからの社会的企業論を展開する。							

参考文献（雑誌、年鑑白書等）	
備考	
担当教員研究室電話番号	
担当教員E-mailアドレス	mogi96@mars.dti.ne.jp
E-Book および 関連ページ	